

令和4年度決算

公営企業の資金不足比率の状況

(単位: %、千円)

公営企業会計名称	令和4年度		令和3年度	
	資金不足比率	資金不足額	資金不足比率	資金不足額
水道事業会計	-	△1,134,689	-	△1,099,892
下水道事業会計	-	△332,896	-	△307,702
病院事業会計	-	△31,646	2.2	141,908
市民太陽光発電所事業特別会計	-	△8,347	-	△17,059
工業用地造成事業特別会計	-	△25,626	-	△27,143
宅地造成事業特別会計	-	△45,388	-	△45,491

※資金不足額については、黒字の場合は負数で表示されます。

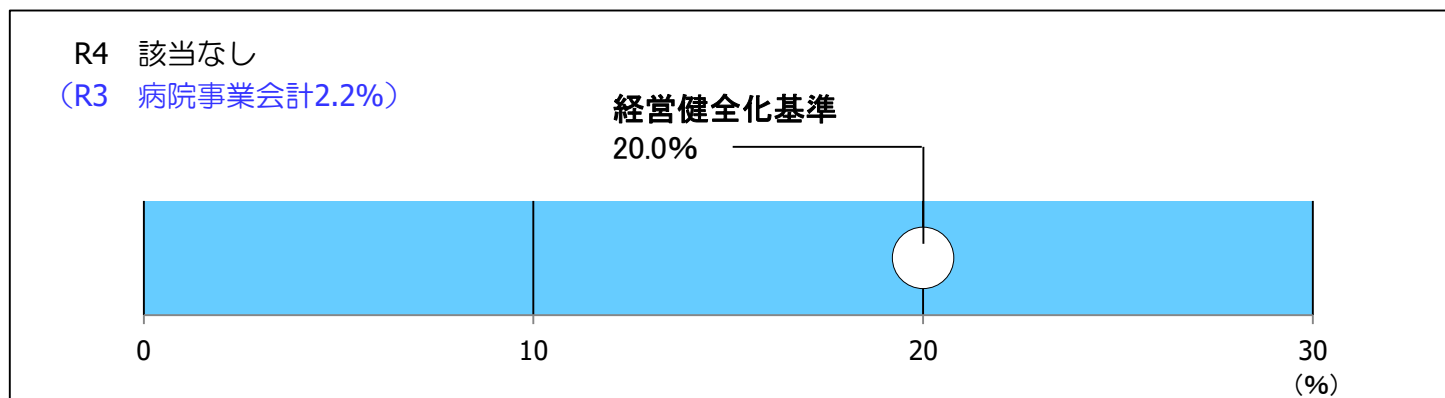
経営健全化基準

20.0

資金不足比率

6公営企業会計
すべて資金不足なし

- 公営企業の料金収入の規模に対する資金不足額の程度を示します。数値が大きいほど経営状況が深刻化していることを表します。
- 令和4年度は6公営企業会計すべて資金不足は生じていません。



$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額}}{\text{事業の規模}}$$